


RYUKOKU UNIVERSITY

# 生成AI時代の授業デザインを考える

## －学習評価・課題設計・利用方針の実践的な工夫－

**日　　時**　2026年12月2日（水）15:15～16:45

**開催方法**　オンライン（ZOOM）

**対　　象**　本学教職員 および 本学大学院生 ※プレFDとしての実施を兼ねています

**講　　師**　浦田　悠 氏 / 大阪大学 全学教育推進機構 准教授

龍谷大学では、2023年4月に「生成系AI（ChatGPT等）の活用について」を発出して以来、生成AIに関連するFD研修会を継続的に実施してきました。2025年11月には「龍谷大学における生成AIの活用に関する学生向けガイドライン」を策定しました。生成AIのさらなる普及に伴い、学生への利用方針や申告ルールの提示、教員の専門性や授業固有の文脈をいかした課題の工夫、成果物だけでなく作成プロセスを重視した評価など、教育現場における実践的な対応が模索されています。

そこで本研修会では、学生が生成AIを利用することを前提とした授業デザインや課題設定、学生への利用方針の伝え方などを考える機会として、生成AIの教育利用について、研究と実践の両面から取り組まれている大阪大学の浦田 悠 先生をお招きします。

当日は、生成AIが学生の学びに与える影響に関する最新の研究成果や実践事例をもとに、学習を深めるための生成AIの活用方法、課題・評価の再設計、学生への利用方針の示し方などについてご講演いただきます。

【講師略歴】

浦田 悠 氏
博士（教育学）。大阪大学全学教育推進機構准教授。専門は教育心理学、ポジティブ心理学。人生の意味や仕事の意味に関する心理学的研究に取り組むとともに、大学教育における生成AIの利活用や学習評価、授業設計に関する研究・実践を行っている。大学教員を対象とした生成AI関連のFD研修も担当している。






**申込方法：** 左のQRコードまたは以下のURLからお申込みください。
https://forms.cloud.microsoft/r/er7v9Xq7nh

**申込期限：** 2026年 12月 1日（火）17:00

※教育職員を対象に事前アンケートを実施しています。
**申込フォーム完了画面および回答確認メールに回答URLを掲載しております**ので、ご協力をお願いいたします。
なお、研修内容には、11月25日（水）頃までのアンケート回答を反映する予定です。
恐れ入りますが、早めのご回答をお願いいたします。

問い合わせ先：　学修支援・教育開発センター　dche@ad.ryukoku.ac.jp

主催：　学修支援・教育開発センター（教学企画部）　　共催：　情報メディアセンター事務部